

今井城学園通信

社会福祉法人 天使園

児童養護施設
今井城学園

青梅市今井 2-1207-8

発行日 2013年7月

第5号

園長あいさつ

小田川広明

昨年度は、様々なご支援を賜りありがとうございました。本年度も宜しくお願い致します。新年度が始まり、5人の新任職員や新たに入所した子どもたちが加わり忙しい毎日でしたが、ようやく落ち着いてきたところです。昨年度末の3月23日には、卒園式が行われました。お忙しいところご出席を賜りました方々にお礼申し上げます。卒園生6名、家庭引き取りによる退園生1名が新たなスタートを切りました。彼らが、心身とも健康に歩いていくことを願っています。

さて、当園では毎年2回大掃除を行っています。建物全体を1～2日かけて掃除をしています。今年度は、6月4日に行いました。床のWAX掛けも職員で行っていましたが、今回は、ボランティアで、今井小学校のPTA役員でもある「ハウスクリーニング オーシャン」の海野晃年さんが協力していただけました。いままで、職員のみで行っていたため、WAXが必要以上に厚くまたムラに塗られていたものを苦勞して剥離していただき、奇麗にWAXを塗っていただけました。さすがにプロで、てきぱきと段取りよく作業をしていました。時間があれば、当園の職員にも教えていただきたいと思います。おかげさまで、見違えるように奇麗になりました。本当にありがとうございました。今後ともよろしく願いいたします。



学園紹介シリーズ

No.5

今回は、福祉サービス第三者評価についてご紹介したいと思います。児童養護施設では昨年度に児童養護施設運営指針が制定され、それに伴い外部評価機関による、第三者評価を受審することが義務化されました。運営指針の条文には、「①施設運営や養育・支援の内容について、自己評価、第三者評価等、定期的に評価を受ける体制を整備し、機能させる。3年に1回以上第三者評価を受けるとともに、定められた評価基準に基づいて、毎年自己評価を実施する。②評価の結果を分析し、施設として取り組むべき課題を明確にし、改善策や改善実施計画を立て実施する。分析・検討した結果やそれに基づく課題を文書化し、職員間で共有し、改善に取り組む。」とあります。民法の改定による親権の停止や施設長による親権代行など、児童養護施設における社会的責任の大きさによるものと思います。東京都では平成15年に「東京都における福祉サービス第三者評価について（指針）」が示され、当学園においても、平成15年から毎年受審をしています。内容は、子どもたちへのアンケートまたは聞き取り調査。職員へのアンケート調査（サービス・運営）、管理職へのアンケート調査（サービス・運営）以上を基に評価機関からの訪問調査等を行っていきます。評価が終了すると、学園に評価結果が知らされます。当学園では、評価結果を基に職員間でフィードバックを行っています。また、一般の方でも評価結果をパソコンで確認することができます。インターネットで「とうきょう福祉ナビゲーション」と検索すると、調べられますので、是非ご覧ください。

特別寄稿

NPO法人キッズドア 鈴木邦彦

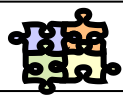
今回は、今井城学園で5月から開始した「学習会」について紹介したいと思います。5月26日から、中学生を対象に、大学生のボランティアさんたちが月に2回、日曜日の午後に学園に来て勉強を教えてくれる「学習会」が始まりました。半年間で合計12回訪問して頂く予定です。

この学習会では、大学生さんたちに勉強を教えてもらうことを主の活動としていますが、活動を通じて様々な大学生と触れ合ってもらうことで、中学生たちが「こんな大学生がいるんだ」「大学ってそんなところなんだ」「大学でそんな勉強してるんだ」「自分も将来大学に行ってみよう」など、勉強に対する意欲、進学に対する意欲を高めていこうというのが目的の活動です。全12回のうち、通常の勉強を教えることに加え、大学生が大学での生活や自分が中学生だった頃などについてスピーチをする「座談会」、大学ってどういうところだろう？大学生ってどんな生活をしてるんだろう？ということをもとにイメージしてもらおうよ「学園祭見学」も行っていく予定です。子どもたちが、学習の向上だけでなく、自分の将来に対してより明確にイメージできるような機会になればと思っています。

NPO法人キッズドアの紹介 理事長 渡辺由美子さん 活動内容は、

1. こども向け情報サイト 「こどもと社会をつなぐポータルサイト キッズドア」の運営
2. 大人向け教育・子育て・社会貢献情報サイト 「キッズドアスタイル」の運営
3. セミナー・イベント・ワークショップ事業
4. こども支援活動のコンサルティング等

こども支援活動のプラットフォームとして、団体の枠を超えた交流の場を作ることで、こども支援活動の効率化と、更なる促進を目指しています。*キッズドアホームページより引用（編集部）



職員リレーコラム (.) 職員自己紹介 その5

みなさんこんにちは、本園の2階男子ホールを担当している菊地優司と申します。私はもともと小学校の先生になりたくて大学に入ったのですが、児童養護施設のほうが学校よりもより子ども達の近くで成長を見守ることが出来ると思い、今井城学園に入りました。実際のところ施設に入所する子ども達のほとんどが、施設に入りたくて入っているわけではありません。「他に行く所がないから」「本当は親と暮らしたいけど・・・」など、それぞれが心の奥底にもやもやしたものを抱えています。

にもかかわらず！今井城学園はいつも子ども達の前向きなパワーで溢れています。笑い声が飛び交い、時にはケンカをし、また仲直りをし、勉強に、スポーツに、恋愛に、全力で取り組む子ども達がいいます。私は児童指導員という立場上子ども達に教えることが多いのですが、そんな子ども達に教わることもたくさんあり、本当に素晴らしい仕事だなど日々感じています。子ども達が大人になった時、「今井城で過ごせて良かったな」と思ってくれるようにと願いながら、今日も子ども達の側にいます。最後までお読みいただきありがとうございました。



「宿直業務」 GH支援員 岡部 治美

今回は学園職員の宿直業務について少しだけ説明をさせて頂きたいと思います。学園では日勤の他に宿直業務があります。宿直は14時から翌日の14時までの勤務です。睡眠をとるための時間も確保はされていますが、その時間に寝ることが出来ないのが現状です。基本的に2時か3時に仮眠をとり5時半から明け勤務に入ります。明け勤務後に出張等、出かける事も多く、子ども達が居る時は気が張っているのですが、いざ、子ども達が目の前にいなくなると睡魔が・・・お知り合いの方に声をかけられても、頭の中は朦朧としており会話もワンテンポ、いや、ツーテンポ遅れがちになり（何か気の利いた会話をしなければ・・・）と思えば思う程、焦ってしまいます。若い時は睡眠時間が少なくても体力で乗り切れましたが、現在はそうもいかず、子ども達の成長を横目に自分の老いを感じてしまう今日この頃です。お声をかけられた際、かみ合わない様な会話を始めだしたら、もともとの性格だと思わないで下さい。あくまでも睡眠不足と自分に言い訳をさせておいて下さい。よろしくお願い致します。



ほっと・ファミリー

ファミリー・ソーシャル・ワーカー 吉澤恵子

連載5回目。今年の2月に児童相談センターが移転したのを受けて、センター事業の目玉である「児童相談センター治療指導課」の仕事内容について、紹介を致したいと思います。

児童相談センター（03-3366-4152）では、親子のサポートステーションとしての支援事業として、父親グループ『やっほー』と母親グループ『いいな』と親と子どもと一緒に参加する『おたまじゃくし』の事業を始めて10年が経過致しました。対象としては、在宅ケース・里親ケース・施設入所ケースと様々なケースを対象としています。親子で一緒に楽しく遊んだ記憶のない親子だったり、ある程度親子関係が修復し始めている事が参加条件となっています。『おたまじゃくし』の内容を紹介すると、

「親グループ」には、前回の振り返り・精研式ペアレントトレーニング6回・自由な話し合い・心理教育

「子どもグループ」は、セカンドステップ・おやつ・外遊び・ゲーム・工作等々

「親子グループ」は、コラージュ・ゲーム・クッキング・外遊び・工作等々

「修了式・最終回」は、おやつバー・親から子への手紙朗読・終了証書授与

とにかく子どもが楽しんでくれると、親も来所しやすくなるそうです。

親子相互交流療法（PCIT）は、子どもと大人の絆を深めるプログラムで、「子どもと遊ぶ場面での親へのコーチング」だったり、「親子の円滑なコミュニケーションの促進」だったり、「親の自信回復、親子の安定化」を育む事ができるそうです。親子だけでは修復できない関係性を、この様な支援事業を手立てとして利用する事で、親子関係の修復が可能になります。色々なサポート事業があるので、勇気を出して利用することで親子関係の修復が可能になります。他にも、社会福祉法人「子どもの虐待防止センター」主催の『MCG』（03-5300-2451）では、育児不安や虐待などの悩みを抱えた母親達のグループがあります。グループに相談員がファシリテーターとして参加をして、進行やサポートをしてくれます。電話相談（03-5300-2990）もあります。ひとりで悩まないで、まずは誰かに話してみることから始めませんか・・・



こころの窓

心理士 長嶋 彩

はじめまして。今年度4月から今井城学園の心理士として着任いたしました、長嶋 彩と申します。

前任の尾曾心理士に代わりまして、心理の立場から学園内においてどのような支援を行っているのか、また日々の養育に役立つ支援方法などをこの場を借りてお伝えできたらなと考えております。今回は学園内で行われている心理療法についてご紹介したいと思います。近年、児童養護施設における養育のニーズが多様化し、虐待を受け心に大きな傷を負った子どもや知的障害や発達障害を抱えた子どもなど、個々に抱えている問題は様々です。それと同時に、心のケアを必要とする子ども達が増えてきています。

今井城学園の心理室では、心のケアはもちろん、日々の困り事を話す場を提供することも目的として、個別の心理療法を行っています。対象児童の年齢が幅広いため内容は様々ですが、その中の一つとして遊戯療法(play therapy)を実施しています。遊戯療法とは、主に子どもを対象とし、遊具・玩具を使って遊びながら行う心理療法です。子どもは十分な言語表現活動が行えないため、遊びにこそ内的な世界が現れるという考え方に基づき行われています。その中で心理士は子どもの主体性を重視し、受容的に接することで子どもとの信頼関係を築くよう務めます。このような関係を築くことにより、子どもはありのままの自分を表現することが可能になり、内的な葛藤を解決し、自己成長を遂げることが出来るとされています。「遊戯療法」と硬い表現をしましたが、心理室という特別な空間に限らずとも、子どもと一緒に遊ぶこと自体が一つの支援に繋がるのです。私自身4月に学園の子ども達と出会ったばかりなので、まずは基礎となる子どもとの関係作りに重点を置き、遊びも交えながら心理療法を実施していますが、毎日が新たな発見の連続で、どのような支援が良いのか迷いながら日々を過ごしています。そのため、日々の変化が大きい子ども支援には「考えながら身体を動かし、身体を動かしながら考える」ことを大切にしています。子ども支援の第一歩として、皆様も子どもと一緒に身体を動かし、遊びを通して新たな一面を探してみるのはいかがでしょうか。

レッツ・クッキング

栄養士 原口康子

生で食べても辛みの少ない「玉葱」の時期が来ました！収穫してからすぐに出荷される「新玉葱」と言われるもの。水分が豊富で柔らかく甘みが強い！！玉葱には辛みと刺激の正体である『硫化アリル』という成分が豊富に含まれており、血液をサラサラにし、動脈硬化の原因となる血栓を出来にくくする作用があります。高血圧、糖尿病などの生活習慣病（成人病）の予防にも効果的。（生で食べると効果的）また、硫化アリルには、ビタミンB1と結合してアリチアミンとなり、ビタミンB1の吸収を促進する働きがあります。ビタミンB1が不足すると、食欲不振、イライラ、不眠、疲労などの症状が起きやすくなるため、ビタミンB1を多く含む食品（例：豚肉）と一緒に料理すると疲労回復の効果が期待できます。今回はそんな玉葱を使ったドレッシングをご紹介します。当学園では主に「ブロッコリーとトマトのサラダ」に使用しています。

【材料】4人分

ブロッコリー 2/3株
トマト 小1個
玉葱 中1/4個
大葉 2枚
醤油 大1/2杯
はちみつ 小1杯
酢 大1杯・塩 少々
オリーブ油 大1杯弱

【作り方】

①ブロッコリー 一口大にカット。（茹でる）
トマト 一口大にカット。
玉葱 みじん切りにし、水にさらす。
大葉 千切り。
②玉葱の水気をよく取り、大葉、調味料と合わせる。
③ブロッコリーとトマトを②で和える。
※新玉葱がないときには、テフロンのフライパンで透明になるまで炒めてください。（油はひかず）



家庭学習ひとことアドバイス

学習指導員 小宅初美

『東大生のノートは美しい』という本があるとおり、勉強のできる人のノートは一目見てわかりやすく、表や図もすっきり書かれているようです。では、美しく見やすいノートとはどんなノートでしょうか。私が教えてきた経験でいうと、そのポイントは**定規を使っていること**と**余白をたっぷりとっていること**です。例えば小学6年生では分数の計算が四則（足し算・割り算・かけ算・割り算）混合になります。そんなとき余白がないと、約分した数字が重なって間違いを起しやすくなります。またかけたり割ったりする分数の数が多くなり分母と分子をわける線を長く引く必要があります。このとき定規を使ってまっすぐ引いていないと上下が混乱してミスをしやすくなります。勉強が苦手なお子さんのノートは字や数字が小さくごちゃごちゃして、計算もノートの隅に殴り書きしていることが多いので自分がミスしたことに気づけませんか。

最近ではノートもよく工夫されていて、罫線やマス目の中にさらにドット（点）や点線が入って表やグラフが書きやすいものも売られています。ノートの値段など安いものです。親子で文房具売り場をのぞいて書きやすいノートを探してみたいかがでしょうか。

今井城学園夏休み中の主な予定

臨海行事 7月22日（火）～25日（木）

バーベキュー 8月2日（金） キャンプ 8月8日（木）・9日（金）

その他 江戸っ子杯バレーボール大会 7月30日（火） 六プロバレーボール大会 8月19日（月）
六プロ野球大会 8月21日（木）

編集後記 おかげさまで「今井城学園通信」第5号を発行することができました。この通信を通じて、今井城学園を地域の皆様に広く知っていただき、職員の持つ専門知識が皆さまの生活に少しでもお役に立てればと願っています。記事の内容に関して、ご質問、ご要望等がございましたら、下記の連絡先まで遠慮なくご連絡ください。（編集委員）

今井城学園 電話 0428-31-2277 e-メール info@imaijyo.or.jp
ホームページ http://www.imaijyo.or.jp